

平成 25 年 10 月 9 日

各 位

西日本シティ銀行

～ 農林漁業 6 次産業化ファンド出資第 2 号 ～  
『NCB九州 6 次化応援ファンド』「西日本水産株式会社」への出資決定

西日本シティ銀行（頭取 久保田 勇夫）は、当行と株式会社 農林漁業成長産業化支援機構（本社：東京都 代表取締役 大多和 巖、以下「機構」）が出資を行い、当行連結子会社である株式会社 NCB リサーチ&コンサルティング（代表取締役社長 古賀 恭介、以下「R&C」）が運営する「NCB 九州 6 次化応援投資事業有限責任組合」（略称：「NCB 6 次化ファンド」）を通じ、西日本水産株式会社（本社：福岡市 代表取締役 宮崎 厚樹、以下「西日本水産」）に対して、6,000 万円の出資を行うことを決定いたしました。

本件は、NCB 6 次化ファンドの第 2 号出資案件であり、機構が出資を行っている全国の 6 次産業化ファンドの第 4 号案件となります。

西日本水産は、冷凍魚介類の開発・製造・卸売を行う株式会社 西日本冷食（本社：福岡市 代表取締役 日野 美貴、以下「西日本冷食」）が出資する企業です。

当社は、シラスウナギの資源が減少していく中、これまで有効に活用されていなかった未成熟のウナギを、シャコの殻やその殻に付着した肉などの未利用部位を使用した特殊配合飼料を使用して再肥育することで、**肥育期間の短縮、肉質・食味の改善を実現**、高品質なブランドウナギとして出荷する加工販売を行います。将来的には、養殖品目の拡大、調味料や機能性食品の製造販売へ展開していく予定です。

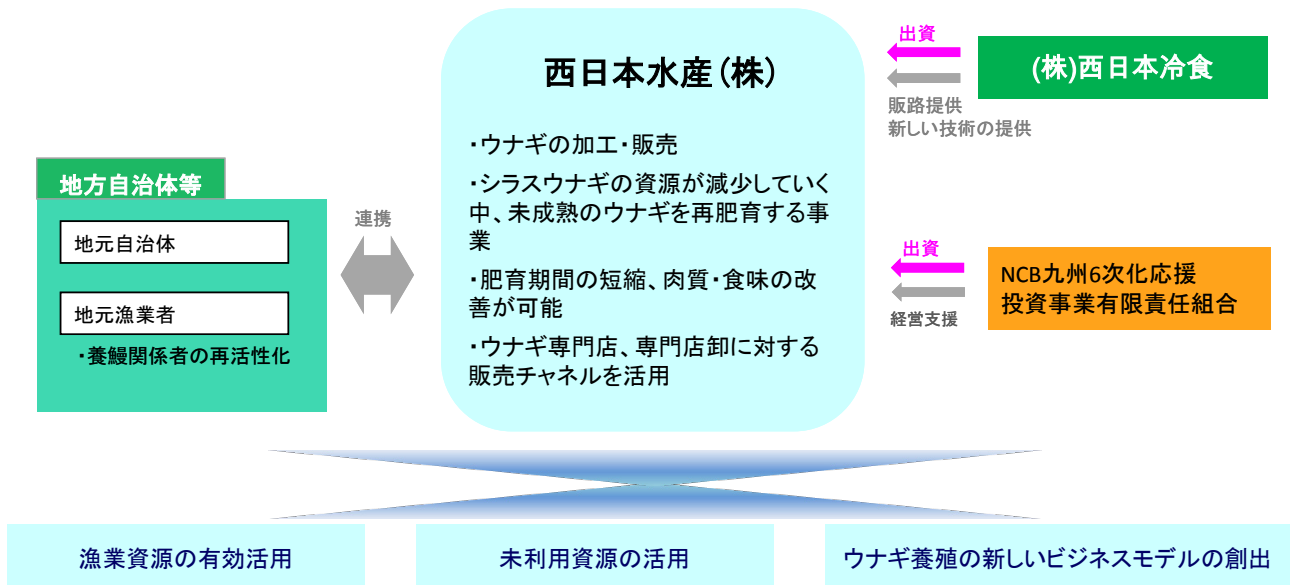
**【出資決定のポイント】**

- シラスウナギの資源が減少していく中、これまで有効に活用されていなかった未成熟のウナギを再肥育することで、漁業資源の有効活用を実現すること。
- 併せて、シャコの殻やその殻に付着した肉などの未利用部位を使用した特殊配合飼料を使用して再肥育することで、天然鰻に近い高品質な養殖鰻の提供を実現すること。
- 将来的には、養殖品目の拡大、調味料や機能性食品の製造販売への展開等、今後の成長戦略が明確であること。

**【投資先企業概要】**

会社名	西日本水産株式会社
所在地	福岡県福岡市東区香椎照葉 3 丁目 2 番 1 号
代表者	代表取締役 宮崎 厚樹
事業内容	魚介類の養殖、加工販売
資本金	10 百万円

【投資スキーム図】



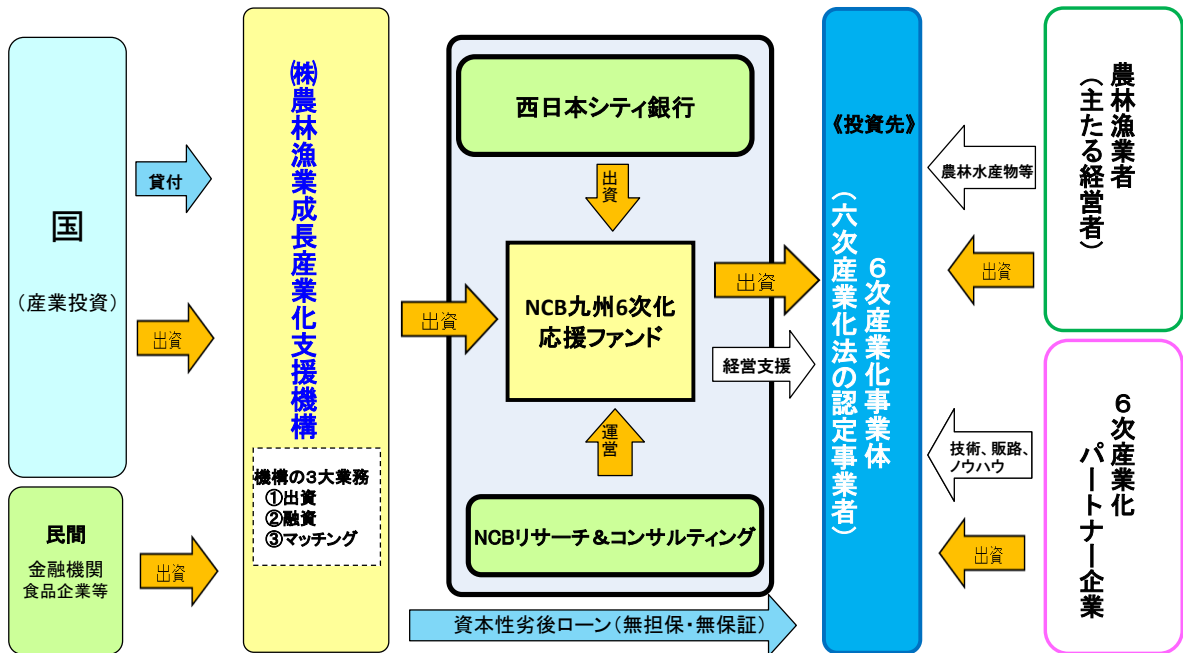
- 「NCB 6次化ファンド」は、当行と機構の共同出資による、九州における1次産業事業者と2次・3次産業事業者との連携による新たな事業機会の創出、付加価値創造を目的としたファンドであり、当行と機構を有限責任組合員とし、R&Cが無限責任組合員となってファンドの運営・管理を行います。ファンド総額は20億円です。
- 当行は、地域金融機関としてこのファンドを通じて地域経済の発展に貢献するとともに、引き続き農林漁業分野への取り組みを積極的に行ってまいります。

以上

本件に関するお問合せ先  
法人ソリューション部 広川・渡辺 TEL092-476-2741

参 考 『NCB九州6次化応援ファンド』の概要

【ファンドスキーム図】



- ・㈱農林漁業成長産業化支援機構と当行が半々の出資でサブファンドを設立。
- ・九州6次化ファンドから農林漁業者とパートナー企業との合弁会社に対して出資を行う。

【ファンドの概要】

ファンド総額	20 億円
ファンド設立形態	投資事業有限責任組合
無限責任組員	NCBリサーチ&コンサルティング <a href="http://www.johoza.co.jp/">http://www.johoza.co.jp/</a>
有限責任組員	農林漁業成長産業化支援機構 <a href="http://www.a-five-j.co.jp">http://www.a-five-j.co.jp</a> 西日本シティ銀行 <a href="http://www.ncbank.co.jp">http://www.ncbank.co.jp</a>
投資対象	九州圏内(九州各県・山口県等)に主な拠点がある農林漁業事業者と商工業者との合弁企業体で、投資対象事業が生産から消費者までのバリューチェーンを創出する農林水産業の成長産業化にチャレンジする企業
主な投資形態	株式(普通株・優先株) 新株予約権付社債等
組合の存続期間	15 年